



## 月間テーマ 『 平和構築と紛争予防月間 』

★国際ロータリー会長 シェカール・メータ ★国際ロータリー第 2790 地区 ガバナー 梶原 等 ★第 6 グループ ガバナー補佐 亀田美穂	第 2790 地区 地区委員 ★フェロシップ 吉田理愛 ★補助金プロジェクト 久我守正 ★インターアクト 磯野典正 ★監査、R 財団資金監査 神村彰男	<b>勝浦ロータリークラブ</b> ★ 会 長 中村 吉政 ★ 幹 事 西崎 和治 クラブ会報・公共イメージ委員会 ★ 関 裕仁 、 吉田理愛
---	--	---

## 1. 会長挨拶



皆様、こんにちは。早いもので、今年 2022 年がスタートして早 1 ヶ月が経ちました。さて、昨日は 2/3 節分でした。皆様のご家庭では、節分にちなんだ、豆まきをするとか、恵方巻を食べるといった事はなされましたか。ちなみに、恵方巻きの食べ方は、「無言で食べる」という決まりがあるそうですが、その理由は、食べている最中に、「願い事をお祈りする」とされているからだそうです。また、節分とは文字通り節（季節）の分かれ目。昔は立夏（りっか）、立秋（りっしゅう）、立冬（りっとう）、それぞれの前日のことを節分と言っていました。現在では立春（りっしゅん）＝（2月4日頃）の前日 2/3 を節分と言います。節分に行う豆まきは、季節の変わり目に起こりがちな病気や災害を鬼に見立て、それを追い払う儀式として、宮中で節分に行われていた「追儺（ついな）」という鬼払いの儀式が広まったものです。昔から節分には厄を払い新年の幸せを願う行事が日本各地で行われ、現在も大切にされています。

こうして、季節は確実に動いていますが、相変わらず、コロナ禍は続いております。社会全体のコロナの状況は 1 年前と比較してどんな変化があったのでしょうか？ 本当に前に進んでいるのでしょうか？ 今は、第 6 波と言われておりますが、この波はいつになったら止まるのでしょうか？ いつまでも続く波なら、いっそのこと、海と同じで、波は大なり小なり常にあるものだとして認識して、どうやってその大なり小なりある波をうまく乗り越えていくのか、前に進んで行って欲しいものです。ロータリーも、時と場合によっては柔軟に舵を切る対応は大切です。昨年度、当地区では漆原年度と言われた 2020-21 年度の R I 国際ロータリー会長のホルガー・クナー氏は、

『ロータリーとは、クラブに入会するというだけでなく、「無限の機会への招待」であると述べ、このような絶え間ない変化を受け入れる必要がある。ロータリーは、あらゆる無限の機会があり、その無限の機会の扉を開くことができると』と話されました。

今年度も、残り 5 か月弱となりましたが、勝浦 R C は、その時その時の状況に合わせた柔軟な運転をしていく事になりますが、臨機応変な対応もあろうかと思われま。会員の皆様、どのような状況であっても、扉を開いて前に進んでいきましょう。引き続き、ご協力を宜しくお願い致します。

本日は、一昨年勝浦に移住し、D I Y で自らお店を造り、市内で開業された齋藤祐之介さんにお越しいただき、「勝浦市民になって、これからの勝浦市に貢献できること」をテーマに卓話をいただく事になっております。人口減少に歯止めが利かないこの地域ですが、この地域にあえて移住してきた方からの視点で、ある意味、客観的な視点でみていただいた上でのご意見を踏まえて、色々と教示頂きたいと思っております。本来でしたら、直接顔を突き合わせてお話を聞きたいのですが、まん延防止等重点措置期間により、残念ながらオンラインでの卓話となりますが、齋藤さん、宜しくお願い致します。

## 2. 本日のプログラム ○ニコニコBOX

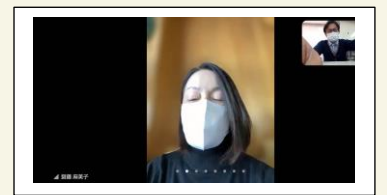


### 親睦活動委員会／佐久間委員長

○本人誕生日 2月3日 内村愛君  
節分の日に61歳になりました。めでたい男です！



○結婚記念日 2月2日 齋藤麻美子君  
娘が里帰り出産していてお祝いしていません。  
コロナが収まったらお祝いします。



○フリー 磯野典正君  
母校が第94回センバツ高校野球に選ばれました！  
決定の場にいれたので大変良かったです。応援  
お願いします。



○フリー 村石愛二君  
昨日の朝、ポッポの丘がNHKラジオで放送されました。



○フリー 高梨薫敏君  
冬季オリンピックで日本選手の活躍を期待します。  
2年前に息子が歯科医院を開業し、私は隠居します。



## 2. 本日のプログラム ○ゲスト卓話

### BLACKRAMS 齋藤祐之介様

『勝浦市民になって、  
これからの勝浦市に  
貢献できること』



(紹介) 三上エレクトより、約1年半前に勝浦へ移住されました。お店をやっておられ、アーティストで絵を描いてくれています。中村満さんのZOOMの背景はその絵です。土日にオープンしている私の店にも作品があります。感性豊かな話を楽しみにしております。よろしくお願いたします。

自己紹介

氏名	齋藤祐之介
生年月日	1985.5.25生
出身地	大田区
出身校	玉川大学

新卒で生和コーポレーション(株)に就職し8年間営業の部署で働く。30歳で退社後、ハワイに夫婦で留学。1年間の留学生活を経て帰国後、絵を描き始める。都内を中心に様々なイベントやアパレルブランドなどとコラボし、ZOZOTOWNなどに取り上げられる。その後子供の環境を考え、2020年勝浦市に移住し、貝掛でDIYで作ったお店「BLACKRAMS」を開業。飲食とキャンプ場を併設し、子供たちが遊べる道具なども全て手作りで作っている。

齋藤 祐之介の画面

勝浦でのアート活動

- ・ 民宿しんがしんが
- ・ 観光協会教地内の案内看板
- ・ 雑貨店OSSA店内装
- ・ 三日月前の砂浜公園シャワールームの壁

勝浦での今後の活動について

- ・ 民間による公園事業  
勝浦市に遊具のある公園が3箇所ほど(視察にて調査)  
その内ボール遊びのできる公園はゼロ。その現状を踏まえ子供たちが伸び伸びと遊べ、高齢者のコミュニケーションがとれる公園を計画中
- ・ アート事業  
海外では町おこしの一環として主流になっているウォールアートを勝浦市のシャッター街や海岸沿いの壁に描き、観光スポットとして観光客を呼び込む

最後に  
「子供たちの未来のために今何をすべきか」

私の活動の軸には子供達の未来への危機感があります。少子高齢化による経済の衰退、それに伴い働き方や生き方が急激に変わろうとしている中で、更にコロナによる弊害が今問題になっています。これは私たち大人にとっても大変な事ですが、特に成長過程の子供達には大きな問題です。2016年頃から若年層の自殺者が増加傾向にあるのを見てもわかります。

その中で私たちができる事は何か、そしてここ勝浦でどのような事ができるかを常に考えながらこれからも活動していきたいと思っています。

東京での仕事は収入も大変良かったのですが、仕事とプライベートの両立の難しさに悩まされストレスでした。ハワイへ留学し、本来の自分の姿に戻ることができました。ただ、物価と子供が生まれるのを期に帰国しました。その後、絵を描きアパレルとのコラボをしてみました。

子供たちが伸び伸び暮らせるために移住を考え、2020年に勝浦に来ました。自然があり、都会から近いのがいいなと思いました。DIYで店を創りました。飲食ができて、キャンプ場もあります。子供たちに遊んでほしい空間をつくっていきたいです。アートは感性を豊かにしてくれます。そして観光の力にもなります。大人もどうなっていくかわかりづらい世界になっていますが、何がベストでどのような道しるべができるか、模索していきたいと思っています。新しい未来を子供達につくってほしいと思っています。

### 3. 幹事報告

- (1) ガバナー月信 2月号、財団ニュース 2月号が届いております。ガバナー月信 1月号より紙ベースでの配布が 10 部までとなっております。携帯電話のラインをされてなくてカラーでご希望の方は私までお申し出ください。
- (2) 2月のロータリーレートは 1ドル 115 円です。
- (3) 米山記念奨学委員会より次年度奨学生の世話クラブの募集の依頼が届いております。本日の理事会にて協議して、ご報告いたします。
- (4) 12月にメイキャップでお越しいただきました東京中央ロータリークラブの太田吉政様より勝浦ロータリークラブ宛てにお誘いいただきましたので、ご案内いたします。3月23日水曜日東京 2750 地区主催の奉仕のつどい「共に活動の輪を広げよう」が赤坂区民センター3階で 13時～16時30分の予定で開催されます。参加ご希望される方は、幹事までお申し出ください。参加料は無料です。尚、まん延防止が続いていた場合は中止となります。
- (5) 寄付をしていただいた方への確定申告用の領収書が届いております。急ぎで必要な方は西崎までお申し出ください。
- (6) 明日 2月5日は R L I パート I がオンラインにて開催されます。参加申し込みされた会員はよろしくお願いたします。

### 次回例会予定

- 2月11日 休会
- 2月18日 クラブ協議会  
(60周年記念準備委員会)
- 2月25日 卓話例会  
(勝浦ダイビングリゾート中村様)
- 3月4日 クラブ協議会  
(クラブ研修委員会)
- 3月11日 クラブ協議会  
(会員基盤向上セミナー)
- 3月18日 クラブ協議会  
(ニコニコアワー)
- 3月25日 卓話例会  
(旅館滝見苑 富沢清行様)

例会日：毎週金曜日

例会場所：ホテル ブルーベリーヒル勝浦  
勝浦市興津 1 9 2 0  
TEL：0470-76-3400

事務局：勝浦市串浜 1 1 9 3 - 2  
西崎和治 方  
TEL：0470-73-5207  
FAX：0470-73-5504



### 4. 委員会報告

#### ○60周年実行委員会 千葉委員長

2月18日クラブ協議会で60周年準備委員会として協議を行います。そのための資料を皆様に郵送いたします。7枚の資料となりますので、事前に内容確認をよろしくお願いたします。



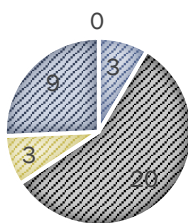
### 5. 第8回理事会

#### 《議 題》

- 第1号 プログラムについて  
☆3月18日卓話依頼を検討するが別紙のとおり承認
- 第2号 成田コスモポリタンロータリークラブとの交流について  
☆野球審判費用、2部の交流会のお酒、成田コスモポリタン R C へのお土産代 15,000 円を会より負担することを承認。別紙にて会員に参加を募る
- 第3号 親睦研修旅行の費用について  
☆会からの負担金を承認  
参加者 16名×10,000円 = 160,000円  
親睦活動費 1,500円×35名 = 52,500円 合計 212,500円
- 第4号 米山奨学生受け入れの件について  
☆勝浦ロータリークラブとして受け入れを表明する
- 第5号 2022-23年度の地区補助金事業について  
☆地区補助金事業では、60周年事業として御宿、勝浦の中学生と共にSDGsについての取り組みを一緒に考え、テキストを配布する方向で次年度青少年奉仕委員会を中心に申請書を作成する  
テーマ例：「地域の青少年と共にSDGsを考えよう！プロジェクト」  
☆グローバル補助金も同時に考えていく  
・地中海キプロスの山火事による養蜂ミツバチを大量に失ったことへの、ミツバチ再生ラボ  
・レバノンの爆破による被災者への協力など

### 出席報告

■ 出席者 ■ MU ■ ZOOM ■ 欠席者 ■ 免除



会員数 35名  
出席率 91.4%

出席委員長：岩瀬洋男

④

